

田口佳史さんに問う 【幸せな人生の指南書『菜根譚』】



講師

東洋思想研究家
株式会社イメージブラン代表取締役社長

田口 佳史 Yoshifumi Taguchi

人生は噛みしめるように生きる

『菜根譚』という書名は「堅い菜根をかみしめるように苦しい境遇に耐えれば人は多くのことを成し遂げられる」という故事に由来しています。明代末期に洪自誠が著したとされるこの本は、儒家思想を中心に、老荘思想・禅の教えもふんだんに加味されています。処世訓の最高傑作として我が国でも江戸期から広く読み継がれてきました。人生の要諦が詰まったこの書は、読む人の心境によって大きく変化します。善行していればうまくいくという訳でもない、一筋縄ではいかない人生の機微を説き、説得力に富んだ『菜根譚』を、現代にひきつけて噛みしめるように読んでいきましょう。

田口 佳史

4/3^月

18:30-21:30

ものの見方・
考え方

1

菜根譚という書名はそもそも何をもの語っているのでしょうか。昏迷し生き難い世の中も、自分のものの見方や考え方でガラリと変わるもの。ものの見方・考え方の要点を学びます。

功名富貴の心を放ち得下さば、便ち凡を脱すべし。道徳仁義の心を放ち得下さば、纔かに聖に入るべし。

5/22^月

18:30-21:30

暮らしと生活の
過ごし方

4

人生とは毎日の暮らしの積み重ねです。したがって日々の暮らしの過ごし方、どのような心で生活をするかこそが、愉快な人生の原点なのです。

見るべし、天地には一日も和氣無かるべからず、人心には一日も喜神無かるべからざることを。

4/17^月

18:30-21:30

人との交わり方・
接し方

2

他人がいなければ自分は成り立ちません。しかし他人がいるからこそ、悩みもまた多くあります。一体どうしたら良いのでしょうか。人間関係における要点を理解します。

我、人に功有るも、念うべからず。而るに、過たば則ち念わざるべからず。人、我に恩有らば、忘るべからず。而るに、怨みは則ち忘れざるべからず。

6/5^月

18:30-21:30

逆境への
向き合い方

5

人生は順境逆境の繰り返し。しかし、逆境の受け止め方で人生は変わります。逆境への正しい向き合い方を説きます。

耳中、常に耳に逆うの言を聞き、心中、常に心に払ふの事有らば、纔かに是れ徳に進み行いを修むるの砥石なるのみ。

5/8^月

18:30-21:30

心と身体の整え方

3

ひとくちに心身といいますが、心と身体の関係とその扱い方、その強化の鍵は一体どこにあるのでしょうか。最も効果的な心身の整え方を学びます。

徳を進め道を修むるには、個の木石の念頭を要す。

6/19^月

18:30-21:30

豊かな生き方・
働き方

6

「結局人生をどう生きたら良いのか」、全篇を通じて『菜根譚』ではこのテーマが貫かれています。苦勞と困難の人生を逆転し、心豊かで愉快な人生を獲得する秘訣に迫ります。

道徳に棲守する者は、一時に寂寞たるも、權勢に依阿する者は、万古に凄涼たり。

庶民の中国古典『菜根譚』

政変による影響を、社会の上層部のみならず、庶民も受けるようになった明朝の末期。先行き不透明な社会にあって、自分で己を守っていかねばならない厳しい時代に、多くの庶民の心の支えとなったのが『菜根譚』でした。四書五経に代表される中国古典の多くが社会指導者層に向けて書かれているなかで、庶民のための古典という『菜根譚』の特徴は比類のないものです。

講師プロフィール

田口 佳史(たぐち よしふみ)

1942年東京生まれ。新進の記録映画監督として活躍していた25歳の時、タイ国バンコク市郊外で重傷を負い、生死の境で「老子」と出会う。奇跡的に生還し、以降中国古典思想研究四十数年。東洋倫理学、東洋リーダーシップ論の第一人者。企業、官公庁、地方自治体、教育機関など全国各地で講演講義を続け、1万人を超える社会人教育の実績がある。1998年に老荘思想的経営論「タオ・マネジメント」を発表、米国でも英語版が発刊され、東洋思想と西洋先端技法との融合による新しい経営思想として注目される。

■主な著書

『ビジネスリーダーのための「貞観政要」講義』(光文社)

『孫子の至言』(光文社知恵の森文庫)

『老子の無言』(光文社知恵の森文庫)

『論語の一言』(光文社知恵の森文庫)

※慶應MCCで開催された講座の講義内容が書籍になりました(上記4冊)。

『ビジネスリーダーのための老子「道徳経」講義』(致知出版社)

『東洋思想に学ぶ 40代から人として強くなる法』(三笠書房)

『上に立つ者の度量』(PHP研究所)

『清く美しい流れ』(PHP研究所)

開 催 概 要

日 程	2017年 4/3、4/17、5/8、5/22、6/5、6/19 (すべて月曜日)
回 数	6回
時 間	18:30-21:30 (3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円 (消費税8%込)
おすすめしたい方	◎中国古典の思想・考え方をビジネスや人生に役立てたい方 ◎生きる上での哲学や価値観の重要性を認識し、醸成したい方

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAX にてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agera.net/>

参加者

講座名	田口佳史さんに問う【幸せな人生の指南書『菜根譚』】 <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	- -
FAX	- -
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費の振込のないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。 ◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。 ◆当方の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [_____] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引
--

■割引制度(個人) 夕学五十講・クロシングは慶應カード割引のみ適用
【複数申込割引】一度に複数の講座へお申し込みされた場合、参加費を最大20%割引いたします。ビジネスプログラムとの組み合わせも対象となります。
◆20%割引: 108,000円(消費税8%込)以上のagoraおよび知的基盤能力プログラムを複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内にお申し込みされた場合、参加費を10%割引いたします。過去に法人で参加された方も、個人で参加される場合は対象となります。
【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人でお支払される場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

agoraおよびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(夕学五十講、クロシングは対象外)
詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階
株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。
ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<https://www.keiomcc.com/privacy.html>

なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。